

国際ロータリー第 2540 地区

週報 かたがみ

潟上ロータリークラブ

2023-24 第 3 号

会長 安井 信英

第 2672 例会 2023/7/18

「ブルームッセあきた」情報研修室

◇ 13:00 点鐘



世界に希望を生み出そう

◇ ロータリーソング『奉仕の理想』

◇ 会長の時間

たいへんな大雨で大きな被害がありました。

南の地方が大雨の被害を受けている印象だが、こんな身近で起きるとは思ってもいませんでした。上水や下水が使えない不便さも見えました。

一方関東地方は猛暑でこれもまたたいへんなことだと思います。

今日は菅原三郎会員からチャーターメンバーとしてロータリーについてスピーチをお願いします。

◇ 菅原三郎会員のスピーチ

今から 56 年前にスタートしました。その頃は内部拡大と外部拡大があり、内部拡大とは会員を増やすこと、外部拡大とはクラブ数を増やすという両方をどんどんやっていった。我々もスポンサーである五城目クラブさんからのご指導いただいています。

第一に出席率を上げるためにいろんな対策を講じた。昔は 4 回連続無届欠席で自動退会！ロータリーの三大義務は、会費の納入と例会に出席すること、ロータリアンの雑誌を購読

すること。

ただ何ととってもロータリーの最大の根幹は企業倫理である。我々は企業人であり企業倫理を守ることによって大きな奉仕活動につながる。そのための道場が例会である。

だから例会は出席義務である。出席はロータリアンの権利である。こういう風な解釈をすべきである。楽しくなければロータリーでない、親睦がなければロータリーでない。

当時ガバナー候補者が見つからず、みんなで応援するからと言って地葉さんにガバナーをお願いした。私は公務が多忙で地区大会にも参加できなかったことを悔いています。

ただ、楽しければ良いだけではロータリアンとしての品格が疑われる。月に一度はロータリーについての話を、年に何回かは炉辺談話を開催し、ロータリー談議に花を咲かせる。そんなロータリーであってほしいと考えます。

仲良くしながら品格を高める！そんなクラブに是非していきたいので、皆さんもご協力をお願いしてスピーチとします。

◇幹事からの報告・連絡等

ロータリー寄付の領収書が届いています。(50ドル/人)

◇各委員会から

一関会員・・・会計、予算決算について説明して全員の承認を確認。

◇ニコニコ

佐々木松彦会員 大雨から自分と家、田畑を守っていただきました。神仏へ祈りを捧げます。

一関譲会員 予算承認ありがとうございました。

※ 次回スピーチは地葉パストガバナーです。

事務局：秋田県潟上市昭和豊川竜毛字山ノ下1-1 昭和総合開発株式会社 内
(ブルーメッセあきた 道の駅しょうわ)

幹 事：佐々木徹 E-mail t-sasaki@mutsumi-ken.co.jp